

【取組内容③】「端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実」

学級閉鎖や大雪等での臨時休業時にも学びを止めない ～端末を活用し双方向で～

子供たちは、毎日タブレット端末の持ち帰りを行っています。そのため、大雪等の自然災害時や感染症流行時における臨時休業等の緊急時でも常に端末が手元にあります。教育用クラウドサービスで各家庭へ学習課題を提示したり、ビデオ会議システムで双方向のオンライン授業を行ったりと様々なシステムを活用することで、児童生徒の状況に応じて学習支援を行うことができます。



自分だけにカスタマイズされた家庭学習 ～A Iドリルの活用による家庭学習の充実へ～

A Iドリルを活用した家庭学習では、子供は自分の強みや課題を確認しながら、それぞれのペースで学習を進めています。学習につまずきが認められれば、A Iドリルはそれを補完するための情報を提供してくれます。

学習の進捗状況や定着度を保護者や教員も確認することができます。学習履歴を活用することにより、一人一人に応じた適切な支援が可能となります。

三 算数・数学						
進捗率: 177/190		達成率: 92%	学習時間: 1時間 22分			
学習履歴	学習日時	学習時間	学習回数	学習状況	学習回数	学習状況
算数・数学の学習履歴						
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:22	0:06	100%	100%	100%	100%
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:22	0:05	100%	100%	100%	100%
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:21	0:02	100%	100%	100%	100%
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:21	0:02	100%	100%	100%	100%
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:21	0:02	100%	100%	100%	100%
算数・数学の学習履歴	2023/11/28 08:21	0:03	100%	100%	100%	100%